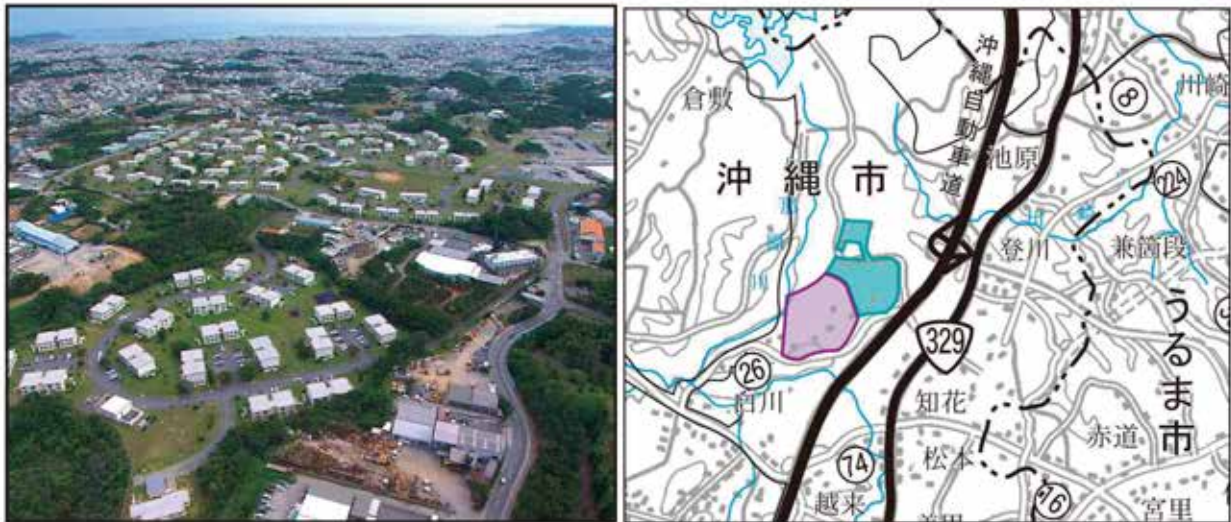


(2) FAC6032 キャンプ・シールドズ (Camp Shields)



ア 施設の概要

(ア) 所在地：沖縄市（字知花、字登川）

(イ) 面積：700千㎡

単位：千㎡

市町村名	国有地	県有地	市町村有地	私有地	計
沖縄市	33	0	1	666	700

(ウ) 地主数：427名

(エ) 年間賃借料：8億2千9百万円

(オ) 主要建物及び工作物

○建物：事務所、食堂、家族住宅、隊舎、倉庫、警衛所、体育館、売店、ポンプ室、整備工場ほか

○工作物：保安柵、上下水道、駐車場、テニスコート、貯槽、消火設備、受変電設備、野球場、レクリエーション施設ほか

(カ) 基地従業員：92名（MLC 43名、IHA 49名）

イ 使用状況

(ア) 米軍部隊名

○管理部隊名：在沖米海軍艦隊活動司令部、第18航空団第18施設群第718施設中隊

○使用部隊名：海軍移動建設大隊（NMCB）、第30海軍建設連隊沖縄分遣隊

(イ) 使用主目的及び使用条件（5. 15メモ等より）

○使用主目的：宿舎、管理事務所及び訓練場

○その他：

a 電力線のある区域を横断しての出入りについては、地主及び地主の招きにより当該敷地内に入るものがあるその他の者に対して認められる。

b 本施設・区域内にある出入路の地元住民による使用は、合衆国軍隊の活動を妨げない限り許される。

(ウ) 施設の現状及び任務

本施設は、沖縄市の北西部に位置し、西側は嘉手納弾薬庫地区と隣接している。

海軍管理区域に“Seabees”といわれる海軍建設連隊れい下の海軍移動建設大隊及び第30海軍建設連隊沖縄分遣隊が駐屯し、主として同部隊の事務所、宿舎、機材の保管、訓練施設として使用されている。また、空軍管理区域は住宅地区として使用されている。

(エ) 共同使用の状況

a 地位協定第2条第4項（a）：共同使用

共同使用者	使用目的	面積	使用開始年月日
○沖縄県企業局	水道施設用地	0千㎡	昭47. 5. 15

○沖縄電力株式会社	電柱等用地	0千㎡	昭47. 5.15
計 2名	2件	0千㎡	

b 地位協定第2条第4項(b) : なし

(オ) 沿革

- 昭和25年7月1日 米陸軍の接収による使用開始。
- 昭和46年8月31日 沖縄返還協定了解覚書C表により約603,000㎡を返還。
- 昭和47年5月15日 提供施設・区域となる。
- 昭和49年9月30日 県道26号線東側の土地約78,000㎡を返還。
- 昭和52年1月27日 隊舎施設として建物約180㎡と工作物（照明装置等）を追加提供。
- 昭和52年5月14日 暫定法適用の土地約2,700㎡を返還。
- 昭和53年3月31日 食堂として建物約180㎡を追加提供。
- 昭和55年12月15日 暫定法適用の土地約11,443㎡を返還。
- 昭和56年12月3日 下水道として工作物（下水道）を追加提供。
- 昭和58年9月8日 道路用地として土地約1,080㎡を追加提供。
- 昭和58年10月31日 農地等の土地約970㎡を返還。
- 昭和60年9月10日 住宅等として建物約12,000㎡と工作物（舗床等）を追加提供。
- 昭和61年2月7日 住宅等として建物約39,300㎡と工作物（舗床等）を追加提供。
- 昭和61年4月3日 体育館等として建物約1,370㎡と工作物（舗床等）を追加提供。
- 昭和62年3月31日 沖縄自動車道用地約17,000㎡を返還。
- 平成元年8月18日 運動施設として工作物（雑工作物）を追加提供。
- 平成3年9月12日 倉庫等として建物約4,500㎡と工作物（貯槽等）を追加提供。
- 平成6年3月10日 倉庫等として建物約6,400㎡と工作物（門等）を追加提供。
- 平成6年6月30日 教育施設として建物約960㎡と工作物（水道等）を追加提供。
- 平成7年7月5日 工場等として建物約4,300㎡と工作物（門等）を追加提供。
- 平成10年5月18日 消火ポンプ室等として建物約40㎡と工作物（門等）を追加提供。
- 平成16年11月4日 隊舎等として、建物約9,700㎡と工作物（水道等）を追加提供。
- 平成18年12月31日 道路用地の土地約460㎡を返還。
- 平成29年3月1日 環境負荷低減対策設備として、工作物（電力線路等）を追加提供。

ウ 周辺状況等

(ア) 地域との関わり

キャンプ・シールズの所在する沖縄市には、ほかに嘉手納飛行場、嘉手納弾薬庫地区等の米軍施設があり、市面積に占める米軍基地の割合は、34.0パーセントである。このほか、陸上自衛隊那覇駐屯地白川高射教育訓練場と陸上自衛隊沖縄訓練場もあるため、市面積に占める防衛施設の割合は、35.4パーセントになる。詳しくは嘉手納飛行場の項を参照。

キャンプ・シールズは北西部が東南植物楽園と隣接し、東側には沖縄自動車道及び国道329号を挟んで病院や集落がある。北側一帯の地域は、農地等として利用されている。

(イ) 施設及びその周辺における復帰後の事件・事故

キャンプ・シールズに起因する重大な事件・事故は、確認されていない。

エ 返還計画・跡地利用計画

(ア) 返還計画

なし。

(イ) 跡地利用計画

策定されていない。